

議会運営委員会 会議録

日 時 令和6年2月29日(木曜日) 午前10時40分～午後0時20分

場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 内藤 康弘 副委員長 匹田 郁
委 員 芝田 英範 委 員 川辺 隆 委 員 匹田久美子
委 員 広田 精治 委 員 大塚 州章

オブザーバー

議 長 梅田 徳男 副議長 戸匹 映二

欠席委員の氏名

(な し)

説明のため出席した者の職氏名

総務課長 佐世 善之 財務経営課長 荻野 浩一

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 後藤 秀隆 主査 大井智香子 書記 足立 卓也

傍聴者

(な し)

協議事項

- I. 議案等について
 - II. 会期日程について
 - III. 議事日程について
 - IV. 一般質問発言順序について
 - V. その他
-

午前10時40分 開議

◎総務課長(佐世善之)

3月定例会の議案について(配付資料に基づき説明)

◎財務経営課長(荻野浩一)

補正予算及び令和6年度新年度予算について(配付資料に基づき説明)

I. 議案等について

II. 会期日程について

III. 議事日程について

◎書記(足立卓也)

配付資料に基づき一括説明(質疑なし)

IV. 一般質問発言順序について

◎書記(足立卓也)

配付資料に基づき説明(質疑なし)

- ・抽選結果は別紙のとおり

VII. その他

1. 各委員会等の開催(予定)について

2. 質疑・討論の取扱いについて

3. 次回、議会運営委員会及び代表者会議の開催予定

4. 全員協議会について

◎書記(足立卓也)

配付資料に基づき一括説明

委員から以下発言があり委員長及び議長から回答があった。

○委員

議会開会初日と次の日の予算委員会は、昼休憩をとるということでよいか。

○委員長

全員協議会は議長、予算委員会は予算委員長の権限で行うので各権限者の判断になると思われる。

○議長

全員協議会の内容について、非常に時間がかかるようなものも多いと思われる。したがって、正午に休みますということはいえない。13時までの間で都合のいい時間で昼食休憩を取りたいと考えている。

5. 黙禱について

議長から、令和6年1月1日に発生した能登半島地震で亡くなった方に対して、哀悼の意を表する意味で、定例会初日に黙禱をさせていただきたいとの申し入れがあり、これに委員が承諾した。

6. 白杵市議会業務継続計画(議会 BCP)案の策定について

◎次長(後藤秀隆)

配付資料に基づき説明

委員から以下発言があり委員長から回答があった。

○委員

最終的に決定したときには、全員協議会等で、内容のすり合わせや読み合わせをする予定はあるか。

○委員長

議会運営員会で決定したものについて、その概要の説明を全員協議会で行うような形がいいのではないかと考えている。

7. 「先例及び申し合せ」事項の見直しについて

先般協議が行われている先例及び申し合せの見直しについて、優先順位 A のうち、審議継続となった5件の協議・検討を行った。

各項目の協議・検討では、各議員から改正に対する考えが示された。

(結果) 協議・検討した5件の結果は以下のとおり

- ・改正 ・ ・ ・ 3 件
- ・現行どおり ・ ・ ・ 1 件
- ・審議継続 ・ ・ ・ 1 件

審議継続となった1件については改正の方向性が決まった。事務局で文章の調整を行い、次回以降、審査することで決定した。

その他で委員から以下意見がされ、委員長及び議長が回答した。

○委員から

- ・執行部が反問権を乱発しないようにするために、各議員がしっかりと執行部とヒアリングを行い、お互いの質問と答弁が擦れ違わないようにするのが議員の務めではないかと思う。議会運営員会でもしっかりと注視しないといけないと感じている。
- ・質問の趣旨が分からない場合は、議長の判断でやめさせてもいいのではないかと思う。
- ・反問権が行使された際に時間が止まるので、一般質問の時間が長くなってしまう。反問権の時間も一般質問の持ち時間の60分に組み込んでどうか。

○議長

- ・ヒアリングをしないとなると、結果的には反問権が再質問の前に行使されることに繋がると思う。一般質問の持ち時間に含めるという話もあるが、現実的に持ち時間の中でどのように

運用していくのが望ましいか検討してもらいたい。

○委員長

- ・ 1 2 月定例会での反問権の行使を受けて、議長及び副委員長で施行部に申し入れを行った。
- ・ この件については、定例会後の全員協議会の場で、議員全員に提案しようと考えている。
- ・ 今回もヒアリングをしないという議員がいるようであるが、その議員は一般質問の発言順序が最後なので、他の質問者には影響がない。スムーズに運用できるように議長と調整したい。

午後0時20分 閉会

白杵市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに記録を作成する。

令和6年2月29日

白杵市議会

議会運営委員会委員長 内藤 康弘